

平成26年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 1. 社会教育総務費
(単位:千円)

事業名	学校支援地域本部事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
3,907	5,150	3,433			1,717
<p>(事業内容の説明)</p> <p>地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を可能とし、子どもと向き合う時間の拡充を図る。</p> <p>各関係団体等で実行委員会・地域教育協議会を設置し、学校支援事業の企画実施、地域コーディネーター等の養成・活動等を行う。</p>					
<p>【活動計画】</p> <p>地域コーディネーターの設置(1人)</p> <p>学校支援コーディネーターの設置(7人)</p> <p>実行委員会(年4回)</p> <p>地域教育協議会(年1回)</p> <p>事業成果報告会</p> <p>定例会(毎月)</p>		<p>【主なボランティア活動】</p> <p><学習支援型> 補習授業 本の読み聞かせ 戦争体験の講話 など</p> <p><環境整備型> ペンキ塗り 花壇の清掃・除草 子どもと一緒に掃除 など</p>			
<p>【支出内訳】</p>		<p>地域・学校支援コーディネーター活動謝金、 実行委員会・地域教育協議会謝金等</p>			
報償費	4,743 千円	研修会参加旅費			
旅費	75 千円	消耗品費等			
需用費	171 千円	通知郵券料・ボランティア活動保険			
役務費	161 千円				
計	5,150 千円				
<p>【財源内訳】</p>		<p>学校支援地域本部事業補助金(2/3) 3,433 千円</p>			

平成26年度一般会計予算

(款) 9. 教育費 (項) 4. 社会教育費 (目) 2. 公民館費 (提出課 教育委員会) (単位:千円)

事業名		溝口公民館管理事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,922	2,333			12	2,321
(事業内容の説明)					
町民の生涯学習の拠点施設として、子どもから高齢者まで住民が利用しやすい施設運営を図る。					
【支出内訳】		報酬(公民館運営審議会委員)		43千円	
		報酬(非常勤 館長1名)		1,920千円	
		旅費		16千円	
		需用費(消耗品費、食糧費、燃料費)		127千円	
		役務費(火災保険料等)		72千円	
		使用料及び賃借料(マット借上料)		24千円	
		備品購入費(会議室案内板等)		131千円	
		合計		2,333千円	

事業名		溝口公民館生涯学習事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
674	697				697
(事業内容の説明)					
各種事業を開設し、子どもから大人までの学習の場を提供し、参加者の交流、親睦を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(貴寿美学園)					
高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。(年間13回程度)					
		報償費(講師謝金等)		52千円	
		旅費		14千円	
		小計		66千円	①
○生涯学習支援講座					
◆成人講座(年4回程度)					
成人を対象に、学習機会を提供し、親睦と交流を図る。					
		報償費(講師謝金)		20千円	
		需用費(消耗品費)		3千円	
		小計		23千円	②
◆子どもの体験活動の充実講座(年6回程度)					
小中学生を対象に、いろいろな体験活動・郷土学習などを通して、子どもの豊かな心を育む。					
		報償費(講師謝金)、費用弁償(旅費)		38千円	
		賄い材料費(調理実習の材料費)		15千円	
		需用費(消耗品費)		5千円	
		小計		58千円	③
◆親子対象家庭教育支援講座(年1回程度)					
親子で学習する機会を提供し、家庭の教育力向上を図る。					
		報償費(講師謝金)		10千円	
		需用費(消耗品費)		3千円	
		小計		13千円	④
○町民運動会溝口地区大会の開催。実施時期:10月中旬					
溝口地域の住民の健康維持と親睦を図るため、運動会を実施する。実行委員会方式で開催する。					
		負担金補助及び交付金(溝口地区運動会補助金)		371千円	
		小計		371千円	⑤
○公民館まつりの開催。実施時期:平成27年3月					
公民館内外の活動の成果を発表し広く住民のふれあいと交流を図る。					
		報償費(講師謝金)		36千円	
		需用費(消耗品費、食糧費)		100千円	
		使用料及び賃借料(物品借上料)		30千円	
		小計		166千円	⑥
		合計(①~⑥)		697千円	

平成26年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	二部公民館管理事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
3,679	5,498			1	5,497
(事業内容の説明)					
過疎化、少子高齢化が進む中、生涯学習の拠点のみならず、地域の活性化センターの役割を果たすため、住民が気楽に利用できるよう円滑な施設管理運営を図る。					
【支出内訳】					
	報酬(公民館運営審議委員)			53千円	
	報酬(公民館長)			1,920千円	
	賃金(臨時職員1名)			1,644千円	
	旅費			17千円	
	需用費(消耗品費、光熱水費、燃料費、施設修繕費等)			997千円	
	役務費(通信運搬費、火災保険料等)			119千円	
	委託料(保守点検委託料、施設管理委託料)			314千円	
	使用料及び賃借料(土地借上料、マット等使用料)			334千円	
	備品購入費(図書購入)			100千円	
	合 計			5,498千円	

事業名	二部公民館生涯学習事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
664	580				580
(事業内容の説明)					
地区の特色を活かしながら、多々楽学園、女性学級(町内全域対象)、伯耆町マラソン大会、たたらまつり(公民館まつり)等を実施し、生涯学習の推進を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(多々楽学園)					
二部地区内の高齢者を対象に、町内外研修、講演会等年間10回程度開催する。					
	報償費(講師謝金等)			24千円	
	小 計			24千円	①
○女性学級					
町内に居住する女性を対象に、町内外研修、花づくり・料理講習会など年間8回程度開催する。					
	報償費(講師謝金)			10千円	
	旅費			9千円	
	需用費(消耗品費)			15千円	
	小 計			34千円	②
○生涯学習講座					
野菜・花づくり講習会、調理教室、伯耆町マラソン大会等事業支援。					
	報償費(講師謝金)			40千円	
	需用費(消耗品費、賄材料費等)			64千円	
	小 計			104千円	③
○たたらまつり(例年2月末、土・日開催予定)					
二部公民館を会場に作品展示、農産物販売などを実施。期日、内容等は実行委員会で決定					
	需要費(消耗品費、食糧費等)			151千円	
	小 計			151千円	④
○町民運動会二部地区大会					
地域住民の健康増進と親睦を深める事を目的に実行委員会方式で開催する。					
	負担金補助及び交付金(二部地区運動会補助金)			267千円	
	小 計			267千円	⑤
	合 計(①～⑤)			580千円	

平成26年度一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名		日光公民館管理事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
5,276	1,676				1,676
(事業内容の説明)					
過疎化、少子高齢化が進む中で地域づくりと自己実現の生涯学習拠点施設の管理運営を行う。					
【支出内訳】					
		報酬(公民館運営審議会委員)			53千円
		旅費			9千円
		需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、施設修繕料等)			860千円
		役務費(通信運搬費、火災保険料等)			171千円
		委託料(施設清掃、施設保守委託料)			321千円
		使用料及び賃借料(土地借りげ料等)			162千円
		備品購入費(図書購入)			100千円
		計			1,676千円

事業名		日光公民館生涯学習事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
660	679				679
(事業内容の説明)					
地区の特色を活かしながら、高齢者教室(日光学園)、世代間ふれあいセミナー、ふるさと学級、ふるさとまつり(公民館まつり)、町民運動会日光地区大会、伯耆町駅伝等を実施し、生涯学習の推進を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(日光学園)					
日光地区内の高齢者を対象に、町内外研修、講演会等年間10回程度開催する。					
		報償費(講師謝金等)			28千円
		旅費			7千円
		需用費(消耗品費)			10千円
		小計			45千円 ①
○世代間ふれあいセミナー					
小学校と公民館が連携した体験交流事業、地域性を生かしながら、幅広い年代層での体験交流事業、地域の伝統を継承し、スキー教室・親子でクロスカントリーの実施。					
		報償費(講師謝金)			70千円
		需用費(消耗品費)			11千円
		小計			81千円 ②
○ふるさと学級					
日光地区に伝わる、食、文化各行事を通じて、後世に伝えると共に地域の伝統文化を再発見する。					
		報償費(講師謝金)			40千円
		旅費			5千円
		需用費(消耗品費)			9千円
		小計			54千円 ③
○ふるさとまつり					
公民館活動の成果発表の場、地域住民の出会い、ふれあい、ふるさと再発見を目的とした交流の場					
		報償費(講師謝金)			18千円
		需用費(消耗品費、食糧費等)			124千円
		小計			142千円 ④
○町民運動会日光地区大会					
町民の健康増進と親睦を深める大会。実行委員会を組織し住民参画により企画運営を図る。					
		日光地区運動会補助金			225千円 ⑤
○伯耆町駅伝					
駅伝大会を開催し、健康づくりと親睦を深め、地域の活性化を目指す。					
		需用費(消耗品費、賄材料費等)			132千円 ⑥
		合計(①～⑥)			679千円

平成26年度一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	岸本公民館管理事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
7,395	7,431			85	7,346
(事業内容の説明)					
町民の生涯学習の拠点施設として、子どもから高齢者まで住民が利用しやすい施設運営を図る。					
【支出内訳】					
		報酬(公民館運営審議委員)			48千円
		賃金(臨時職員1名、管理代行員)			2,468千円
		旅費(普通旅費)			11千円
		需用費(消耗品費、光熱水費、燃料費、修繕料等)			2,441千円
		役務費(通信運搬費、火災保険料等)			212千円
		委託料(保守点検委託料、施設管理委託料等)			2,137千円
		使用料及び賃借料(マット等使用料)			101千円
		公課費(自動車重量税)			13千円
		合 計			7,431千円
【財源内訳】 公民館使用料(80千円) + 雑入(5千円) = 85千円					

事業名	岸本公民館生涯学習事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
930	976				976
(事業内容の説明)					
各種事業を開設し、子どもから大人までの学習の場を提供し、参加者の交流、親睦を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(松栄学級)					
高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。(年間10回)					
		報償費(講師謝金等)			64千円
		旅費			5千円
		小 計			69千円 ①
○成人講座					
成人を対象に、きしもと音頭踊り講習会のほか各種講座を開催し、学習と交流を図る。(年間6回)					
		報償費(講師謝金)			32千円
		旅費			4千円
		需用費(消耗品費)			3千円
		小 計			39千円 ②
○子ども体験活動					
小中学生を対象に、自然体験・郷土学習などをおして、子どもの豊かな心を育む。(年間7回程度)					
		報償費(講師謝金)			22千円
		需用費(消耗品費)			6千円
		小 計			28千円 ③
○家庭教育講演会					
保育所、小中学校、その他関係団体と連携し講演会を開催し、家庭での教育力の向上を図る。					
		報償費(講師謝金)			30千円 ④
○町民運動会岸本地区大会					
岸本地区の町民総スポーツの中心的事業として、実行委員会方式で開催する。(10月5日予定)					
		負担金補助及び交付金(岸本地区運動会補助金)			637千円 ⑤
○岸本地区文化祭					
「きないや祭」の一環として、一般町民、公民館教室生の発表の場を提供する。(11月15、16日予定)					
		報償費(参加賞)			81千円
		需用費(消耗品費)、役務費、委託料、自動車借上料			92千円
		小 計			173千円 ⑥
		合 計(①～⑥)			976千円

平成26年度一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 1. 社会教育総務費

(単位:千円)

事業名	人権教育・啓発推進協議会運営事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,551	1,510	50			1,460

(事業内容の説明)

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と人権が尊重される住みよいまちづくりをめざして、人権教育・啓発の推進、明るいまちづくり懇談会の実施及び研修参加を推進する。

《実施事業》

①明るいまちづくり懇談会

集落単位で対話をしたり研修会に参加して識見を深めることによって、住民が身近な人権尊重や差別の根絶について能動的に気づき、考え、行動するきっかけとなる。

②人権・同和問題実践研究交流会の開催

趣旨:人権・同和問題の早期解決と人権尊重の意識の高まりを目指して、町民や町内で働く者が学習と実践の意欲を高める。

予定時期:平成26年11月下旬

規模:400人前後

内容:人権標語優秀作の表彰・人権作文の朗読(中学生)・実践報告等の発表(成人)・講演又は、パネルディスカッションなど(詳細は、実行委員会で協議・運営する)

連携する団体:伯耆町・伯耆町教育委員会・伯耆町教育振興会・伯耆町PTA協議会

③啓発物品の作成、会報の発行及び配布

・人権啓発標語カレンダー(年1回)

・人権だより(年1回)

④県内外で行われる研修会への参加を助成。

第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会、部落解放第46回全国高校生集会、部落解放研究第48回全国集会、第40回部落解放・人権西日本夏期講座など

⑤人権啓発標語の募集と活用

小中学生から成人までを対象に人権啓発標語を募集し、優秀作品を人権啓発標語カレンダーに掲載して啓発に活用する。

項目	予算額	備考
報償費	344千円	小地域懇談会推進者・講演会講師謝金ほか
旅費	583千円	県外研修旅費
需用費	493千円	人権啓発標語カレンダー・人権だより作成・研修会資料代ほか
負担金	90千円	県人権教育推進協議会費・県研究集会負担金
合計	1,510千円	

<財源内訳> 人権啓発活動地方委託事業 50千円 (県委託事業分10/10)